

文教厚生委員会資料

健康福祉部
令和4年8月23日

■報告事項 5件

- 1 新型コロナウイルス感染症の状況について
(感染症対策室) … 1
- 2 新型コロナウイルスワクチンの接種の状況について
(感染症対策室) … 11
- 3 保健所の積極的疫学調査の本庁での代行実施等について
(健康福祉総務課) … 13
- 4 国庫補助金の収入事務の不適切な処理について
(健康福祉総務課) … 14
- 5 令和4年度国民健康保険 一人当たり調定見込額について
(健康推進課) … 15

新型コロナウイルス感染症の状況について

1. 新型コロナウイルス感染症の発生状況等

- ・ 令和2年4月に県内で初めて感染者が確認されて以降、8月18日までに計59,660人の感染を確認
- ・ 7月以降は、7月23,186人、8月は18日までに16,520人の感染を確認

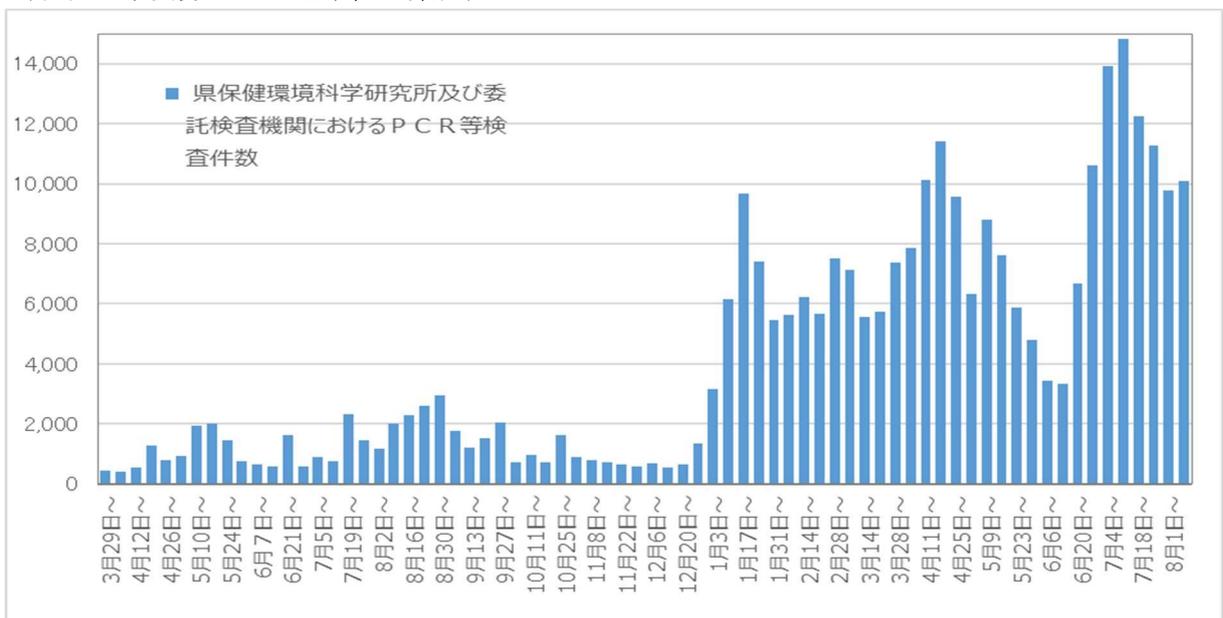
(1) 感染症患者の発生状況（8月18日まで）

（令和3年度分からを週単位で集計・8月15日の週は18日までの集計）



(2) PCR等検査の実施状況 8月第2週末時点

（令和3年度分からを週単位で集計）



2. 医療提供体制

(1) 病床の確保・使用状況（8月18日時点）

| 県内確保 病床数 (A) | 即応病床 (B) | 入院患者数 (C) | | 病床使用率 | |
|--------------------|-------------|--------------|----------------------------|---------------|---------------|
| | | | うち確保病床 に入院してい る数 (D) | 確保病床 (D/A) | 即応病床 (D/B) |
| 371床 | 352床 | 210人 | 132人 | 35.6% | 37.5% |

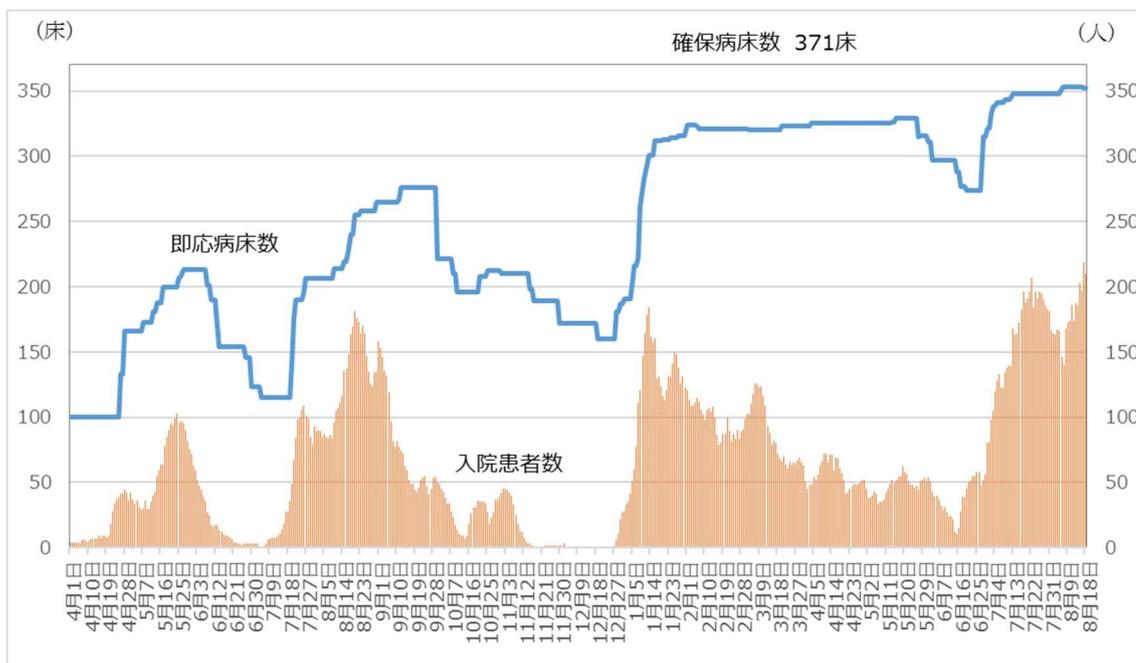
入院等調整済 1,446名 入院等調整中 1,423名

(入院患者数症状別内訳)

重症者 0名 中等症者 67名 軽症者 103名 無症状者 26名

※症状別内訳は症状確認中の場合もあるため、入院患者数と一致しない場合がある

(令和3年4月以降の日別状況)



(2) 軽症者等の療養（8月18日時点）

- ・ 軽症者や無症状者の療養のための宿泊施設として133室を確保
 - しまね宿泊療養施設（プレハブ）（松江市・80室）
 - 島根県立青少年の家「サン・レイク」（出雲市・33室）
 - 島根県立少年自然の家（江津市・20室）

宿泊療養者 41名 自宅療養者 5,897名

(3) 外来診療の対応

- ・ 臨時的な措置として、濃厚接触者のうち家族等の同居人が有症状になった場合、医師の判断により検査を行わなくとも、臨床症状で疑似症患者（みなし陽性）として診断することを可能とする取扱いを開始
- ・ 感染者数が急増、医療機関の受診に一定の時間を要し、保健所の業務が停滞している保健所管内で実施

7月12日～ 松江・出雲保健所管内で実施

7月15日～ 浜田・益田保健所管内を追加

7月25日～ 県内全域で実施

| 分類 | 対象者 | 診察 | 検査 | 発生届 | 診断後の療養等 |
|--------------|---------------------------|---------------|---------|---------|----------------|
| 確定患者 | 医療機関で検査・診断した患者 | あり | 医療機関の検査 | あり（確定例） | 自宅療養（必要に応じて入院） |
| 疑似症患者（みなし陽性） | 濃厚接触者のうち家族等の同居人で臨床診断された患者 | あり（オンライン診療など） | なし | あり（疑似症） | 自宅待機（必要に応じて入院） |

(4) 自宅療養者等をサポートする健康観察等フォローアップセンターの設置

- ・ 自宅療養者等に対する健康観察の業務の一括委託を実施（8月22日開始）し、増加する自宅療養のサポート体制の確保、保健所の負担を軽減

（委託内容）

- ・ 療養開始・解除の連絡、療養生活等の説明
- ・ 健康観察（原則MY-HER-SYS利用）
- ・ 電話相談対応（24時間体制）
- ・ 体調悪化時の相談、医療機関への受診案内

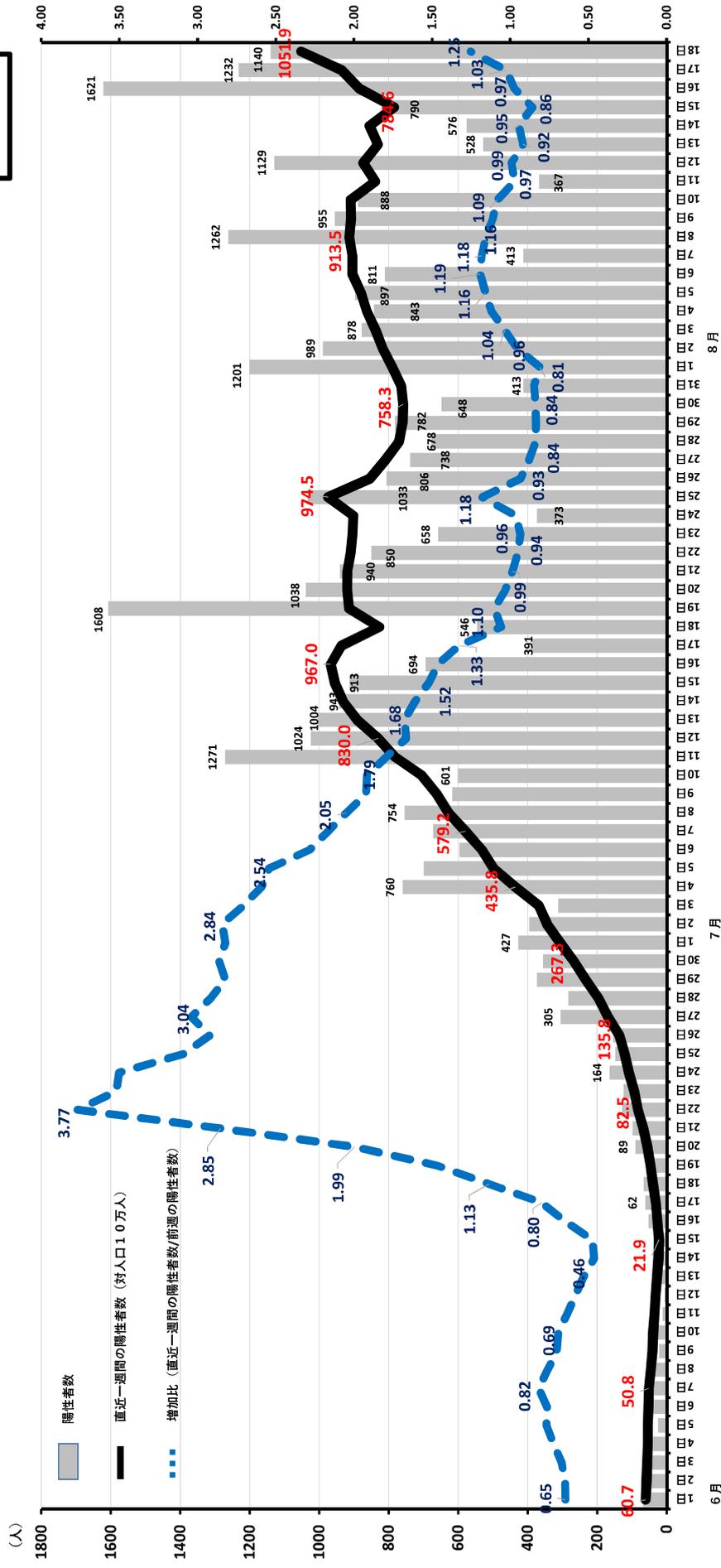
3. 疫学調査

- ・ 保健所が実施する施設に対する幅広いPCR検査を重点化

| 患者の発生場所等 | 濃厚接触者以外の幅広いPCR検査 | |
|-------------------------------|----------------------------|---------------------|
| | クラスターが発生している、又は発生のおそれがある場合 | 左記以外の場合 |
| ① ハイリスク施設（医療機関、高齢者施設、障がい者施設等） | 実施 | 実施 |
| ② 保育所・幼稚園等 | 実施 | 実施 |
| ③ 学校 | 実施 | 実施しない （濃厚接触者は実施） |
| ④ 事業所（①、②、③を除く） | 実施（自ら行うことができる事業所を除く） | 実施しない （濃厚接触者は実施） |

島根県内の新型コロナウイルス感染症患者数の推移（令和4年6月1日以降）と増加比の推移

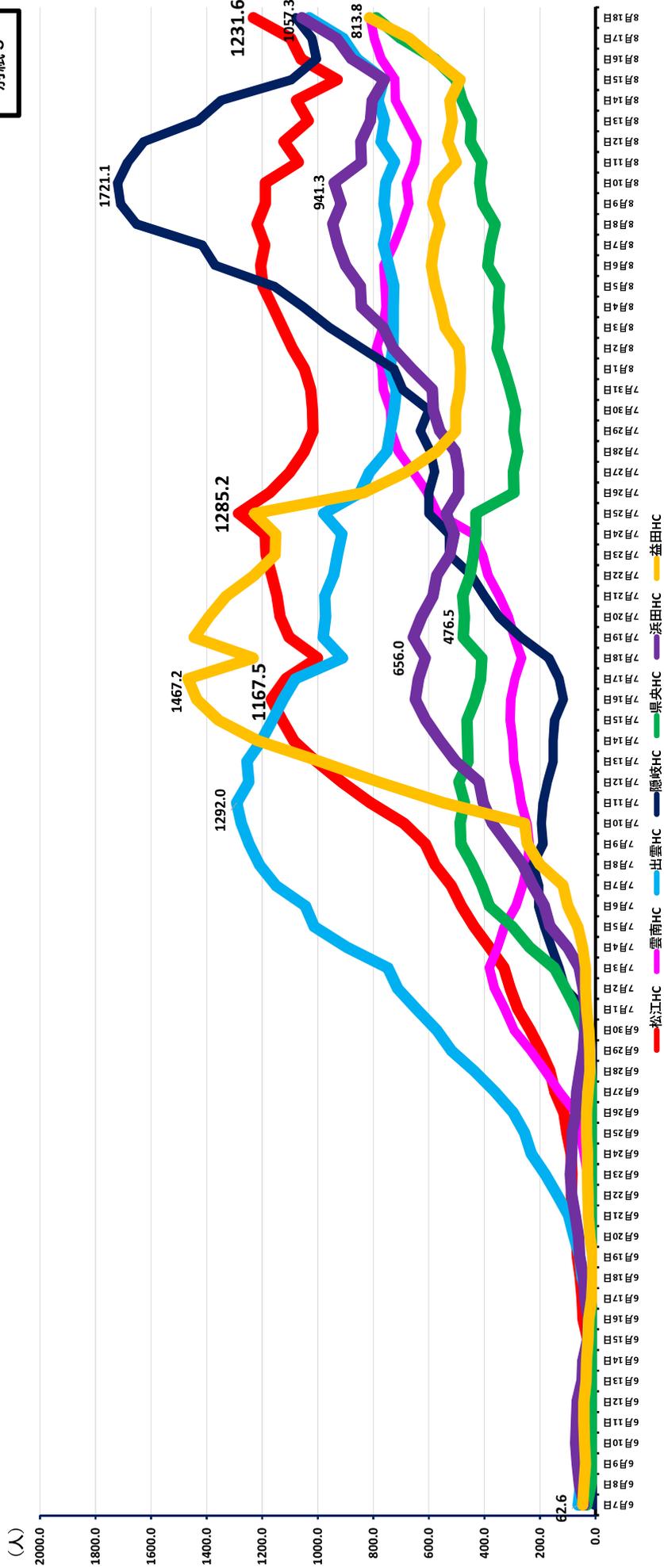
別紙 2



※島根県感染症対策室資料

島根県内, 7保健所別直近一週間の患者数 (対人口10万人) の推移

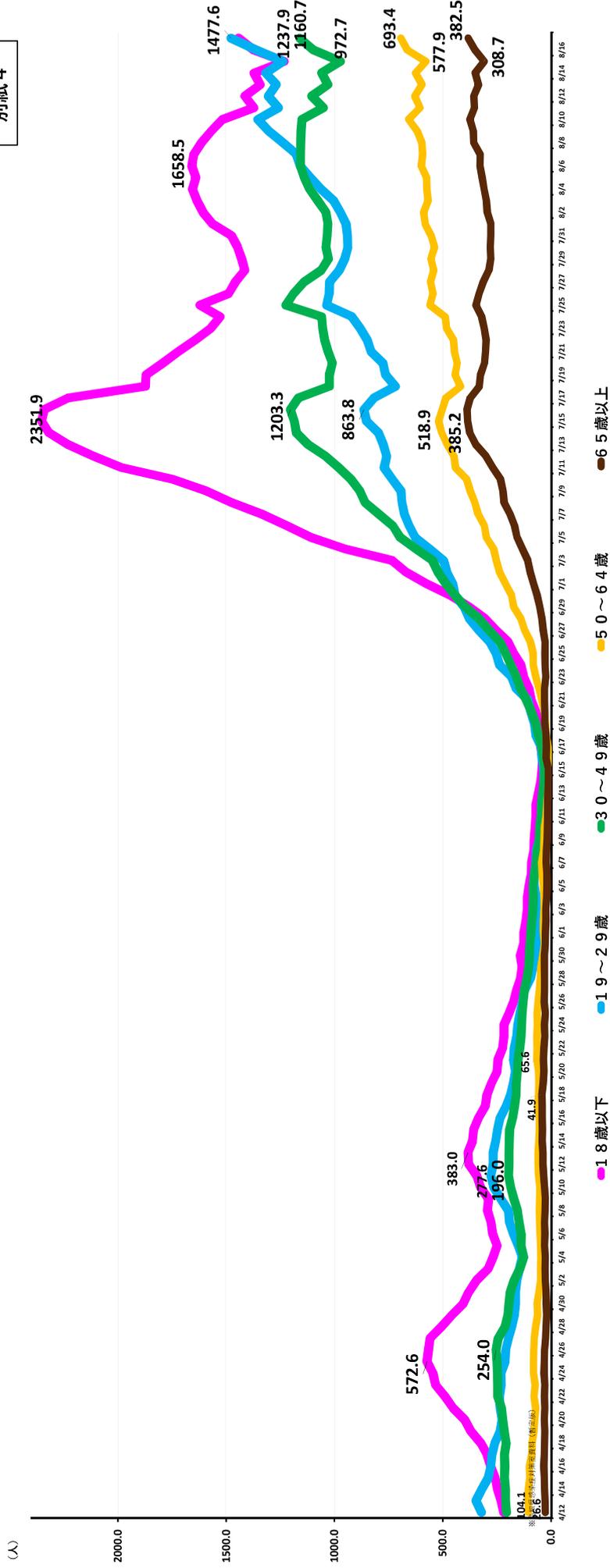
別紙 3



※島根県感染症対策室資料

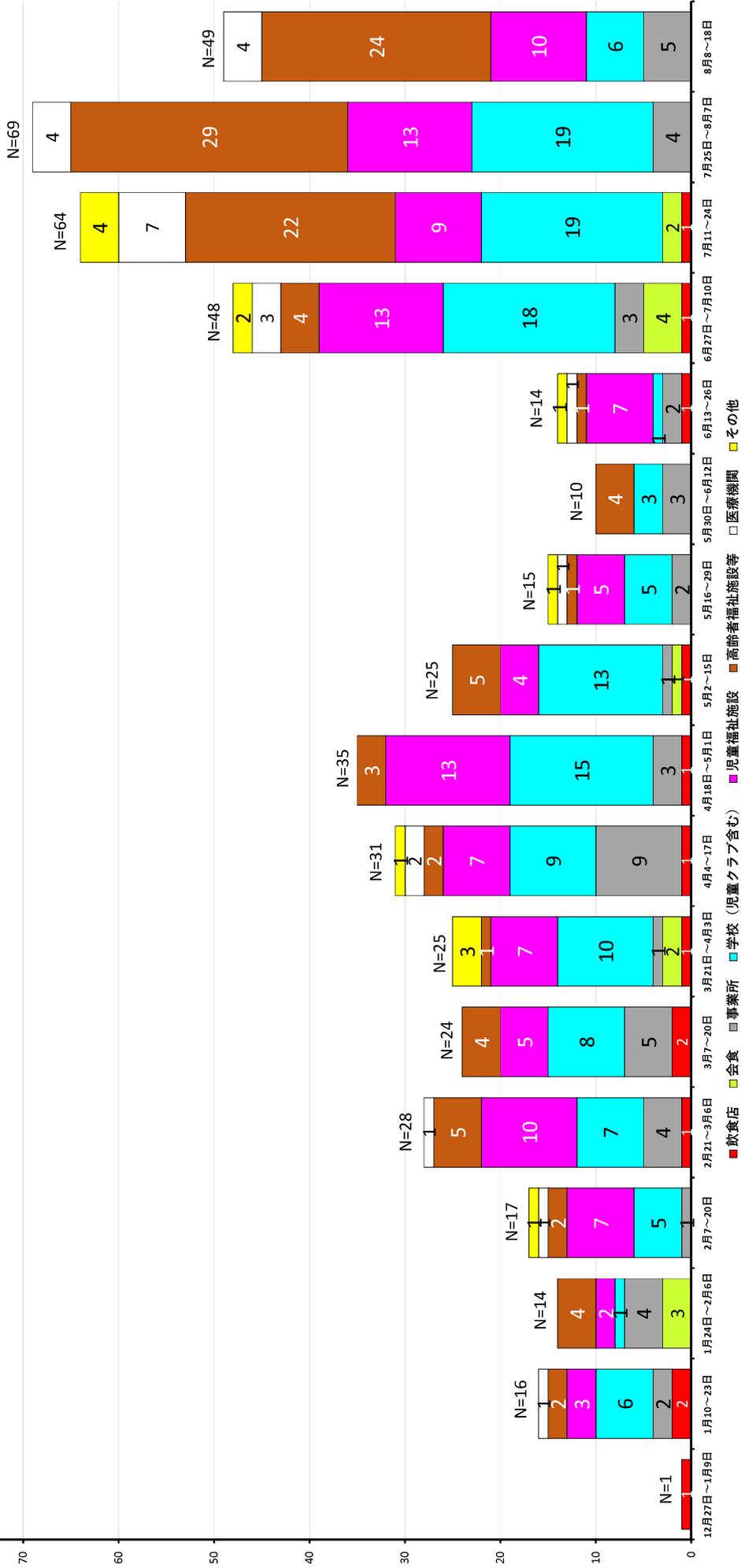
島根県内の年代別直近一週間の患者数（対人口10万人）の推移

別紙 4



別紙 5

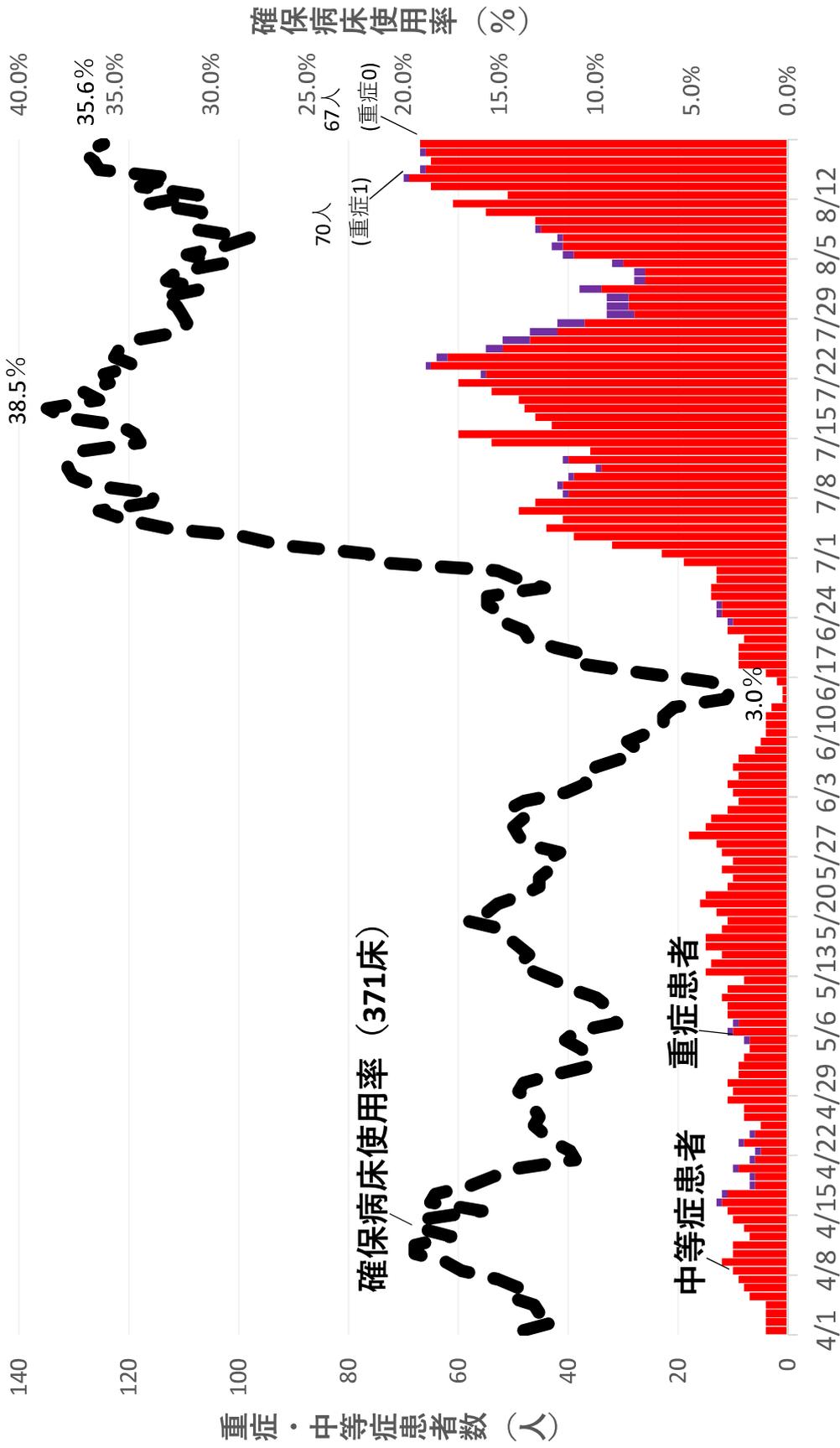
県内の第6/7波のクラスター件数（種別毎）総計 485件



※鳥根県感染症対策室資料

別紙 6

重症・中等症患者及び病床使用率の推移



※期間：R4. 4. 1～R4. 8. 18
 ※中等症患者は確保病床以外の患者も含む

※島根県感染症対策室資料

新型コロナウイルスワクチンの接種の状況について

1 追加（3回目）接種

(1) 対象者

- ・ 2回目接種の完了から5か月以上経過した12歳以上の方

(2) 使用するワクチン

- ・ ファイザー社ワクチン、モデルナ社ワクチン、武田社ワクチン（ノババックス）
※モデルナ社ワクチン、武田社ワクチン（ノババックス）は18歳以上

2 小児（5～11歳）への接種

- ・ 使用するワクチンは、ファイザー社ワクチン（1/21 薬事承認）
※12歳以上用のワクチンとは別種類のワクチンとして承認
- ・ 現時点では、12歳以上とは異なり、予防接種法上の努力義務の規定の適用はないが、9月中には適用する方向で調整中
- ・ 小児接種を行う医療機関の負担を軽減し、接種を希望する小児が安心して接種できる体制を確保するため、通常の接種単価（2,070円/回）に上乗せして、小児への接種を実施する医療機関を対象とした支援を実施（補助金）

※補助単価：1,100円/回 所要額：35,181千円（国10/10） 期間：4/1～9/30

3 追加（4回目）接種

(1) 対象者

- ・ 3回目接種の完了から5か月以上経過した以下の方

- ① 60歳以上の方
- ② 18歳以上で基礎疾患を有する方その他重症化リスクが高いと医師が認める方
- ③ 医療従事者等及び高齢者施設等の従事者 ※対象者拡大（7/22～）

(2) 使用するワクチン

- ・ ファイザー社ワクチン、モデルナ社ワクチン

4 オミクロン株対応ワクチン

- ・ 現在、ファイザー社、モデルナ社が「オミクロン株対応ワクチン」を開発中
- ・ 国において、オミクロン株対応ワクチンを予防接種法に基づく予防接種に位置付ける方向で検討
- ・ 現時点では、初回（1、2回目）接種を完了した全ての方を対象に実施することを想定
- ・ 接種の開始時期は、薬事承認がされれば令和4年10月半ば以降の見込み

5 県内のワクチン接種の状況

- ・ 1、2、3、4回目の接種実績については以下のとおり

【令和4年8月18日時点の島根県及び全国のワクチン接種数・率】

| | 1回目 | | 2回目 | | 3回目 | | 4回目 | |
|-----|-------------|-------|-------------|-------|------------|-------|------------|-------|
| | 人 | 接種率 | 人 | 接種率 | 人 | 接種率 | 人 | 接種率 |
| 島根県 | 561,172 | 83.4% | 557,878 | 82.9% | 453,886 | 67.5% | 94,478 | 14.0% |
| 全国 | 103,217,562 | 81.5% | 102,501,071 | 80.9% | 80,869,570 | 63.9% | 20,261,052 | 16.0% |

※ワクチン接種記録システム（VRS）に基づく実績

※接種率の分母となる対象人口は令和3年1月1日住民基本台帳年齢階級別人口（全人口）を利用

【令和4年8月18日時点の島根県内の年代別ワクチン接種率】

| | 5-11歳 | 12-19歳 | 20-29歳 | 30-39歳 | 40-49歳 | 50-59歳 | 60-64歳 | 65歳以上 |
|-----|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| 1回目 | 28% | 81% | 85% | 82% | 85% | 91% | 89% | 94% |
| 2回目 | 26% | 80% | 84% | 81% | 85% | 91% | 89% | 94% |
| 3回目 | | 46% | 54% | 56% | 65% | 79% | 83% | 91% |
| 4回目 | | | | | | | 11% | 37% |

※ワクチン接種記録システム（VRS）に基づく実績

※5-11歳、12-19歳の接種率の分母となる対象人口は令和3年1月1日住民基本台帳年齢階級別人口から推計

※4回目については、対象者のうち60歳以上の接種率のみ計上

- ・ アストラゼネカ社（AZ）ワクチンについて、県立中央病院を接種会場として接種を実施
 ※対象者：ファイザー社ワクチン・モデルナ社ワクチンを接種できない方、海外でAZワクチンを1回接種済みの方
 ※対象は1、2回目接種のみ
- ・ 武田社ワクチン（ノババックス）について、出雲徳洲会病院を接種会場として接種を実施
 ※対象は1、2回目及び3回目接種

保健所の積極的疫学調査の本庁での代行実施等について

1. 本庁での積極的疫学調査の代行実施

(1) 保健所の状況

6月下旬からの新型コロナウイルス感染者数の急拡大により、保健所が行う積極的疫学調査に遅れが生じ、業務の停滞が発生

(2) 実施体制の変更

保健所が行う積極的疫学調査の一部の業務を本庁で代行することとし、保健所が施設の調査や幅広検査の実施に専念できる体制を確保

(3) 業務内容

陽性の告知、行動制限の依頼、基本情報やメディカルスクリーニングに必要な基礎疾患等の情報の調査等

(4) 応援体制

- ・6/30に健康福祉部の職員10～15名程度により代行実施
- ・7/5に全庁の職員50名程度の体制に移行した後、7/8からは100名程度、7/11からは120名程度に体制を拡大

(5) 対象保健所

各保健所管内の感染者数の状況に応じて、出雲保健所(6/30～)、益田保健所(7/14～)、県央保健所(7/20～)、浜田保健所(7/21～)、雲南保健所(7/27～)に順次拡大

2. 保健所への応援職員の派遣

令和4年1月中旬から継続している保健所への応援職員の派遣について、全庁の応援職員55名を保健所に派遣

3. 保健所の業務改善

既に実施している電話相談や健康観察、食料・生活物資の配布、検体採取、データ入力などの外部委託や業務の改善を進め、効率的な推進体制を構築する。

7月～ 自宅療養者への療養解除の連絡を電話から携帯電話ショートメールへ変更

8月～ 療養証明書の封入・発送業務を外部委託 など

国庫補助金の収入事務の不適切な処理について

薬事衛生課が所管する令和3年度国庫補助金において、国に対する補助金の請求を失念し、国庫補助金 10,466 千円を県会計に収入できなかった事案が発生しました。

このような事態を招いたことをお詫び致しますとともに、再発防止の徹底に努めてまいります。

1 国庫補助金の概要

令和3年度生活衛生関係営業対策事業費補助金

生活衛生関係営業（理美容、クリーニング、旅館業、飲食業等）の経営の健全化、衛生水準の向上等を図ることを目的に、「生活衛生関係営業の適正化及び振興に関する法律」第57条の3に基づいて指定された都道府県生活衛生営業指導センター（以下、「補助事業者」という。）が生活衛生関係営業者に対して行う相談指導事業などに要する経費を県が補助事業者に補助する場合、国がその2分の1を県に補助するもの。

2 経過

- 令和3年10月7日 厚生労働省から県へ補助金交付決定通知 ……①
- 令和3年10月29日 補助事業者に対して県が補助金（全額 20,932 千円）を交付 ……②
- 令和4年4月8日 県が厚生労働省へ「実績報告書」を提出 ……③
※国への補助金の請求は、この時点でする必要あり
- 令和4年6月1日 決算整理の過程で、国庫補助金の収入が行われていないことが判明 ……④
- 令和4年6月21日 厚生労働省に令和3年度の国庫補助金の交付が可能か照会
 令和3年度の会計処理が終了しており交付は困難との国の見解を確認……⑤



3 原因

- ・複数の職員によるチェックができていなかったこと
- ・担当者の国庫補助金事務に関する理解が不足していたこと

4 再発防止策

- ・国費に係る各事務（国からの内示、交付決定、請求）の進捗状況チェック表を整備した上で、それぞれのタイミングにおいて、担当 GL を含め複数の職員での確認を徹底する
- ・主管課による担当者向け研修会を実施する

令和4年度国民健康保険 一人当たり調定見込額について

(単位:円)

| 市町村名 | R 3 | R 4 | R 4 / R 3 | (参考) 料率改定 |
|-------|--------|--------|-----------|--------------|
| 松江市 | 94,260 | 93,180 | 98.9% | 有 |
| 浜田市 | 83,197 | 78,624 | 94.5% | 有 |
| 出雲市 | 92,820 | 92,807 | 100.0% | 有 |
| 益田市 | 87,198 | 84,926 | 97.4% | 無 |
| 大田市 | 78,513 | 77,852 | 99.2% | 有 |
| 安来市 | 84,551 | 82,880 | 98.0% | 無 |
| 江津市 | 74,335 | 73,207 | 98.5% | 無 |
| 雲南市 | 80,333 | 78,777 | 98.1% | 有 |
| 奥出雲町 | 69,297 | 77,053 | 111.2% | 無(注) |
| 飯南町 | 75,996 | 71,984 | 94.7% | 無 |
| 川本町 | 67,096 | 64,330 | 95.9% | 無 |
| 美郷町 | 71,399 | 66,711 | 93.4% | 無 |
| 邑南町 | 77,465 | 69,853 | 90.2% | 有 |
| 津和野町 | 76,090 | 72,609 | 95.4% | 無 |
| 吉賀町 | 69,639 | 69,085 | 99.2% | 無 |
| 海士町 | 89,855 | 89,867 | 100.0% | 有 |
| 西ノ島町 | 96,959 | 90,833 | 93.7% | 有 |
| 知夫村 | 68,956 | 71,424 | 103.6% | 無 |
| 隠岐の島町 | 88,356 | 72,056 | 81.6% | 有 |
| 県計 | 87,600 | 86,045 | 98.2% | |

(注) 奥出雲町は、町独自施策として、令和4年度に限り、一人当たり上限10,000円を減額（令和3年度の町独自減額の上限15,000円から額を引き下げたため、一人当たり調定見込額は上昇）

備考

1. 医療分と後期高齢者支援金分の調定見込額を比較
2. 一人当たり調定見込額：所得や世帯人数に応じて世帯ごとに算定された保険料の総額を被保険者総数で除した額

参考 1 モデルケースによる保険料比較

(単位：円／年)

| 市町村名 | モデルケース A | | | モデルケース B | | |
|-------|----------|---------|--------|----------|---------|--------|
| | R 3 | R 4 | 前年比 | R 3 | R 4 | 前年比 |
| 松江市 | 423,290 | 429,500 | 101.5% | 170,040 | 169,210 | 99.5% |
| 浜田市 | 439,000 | 433,500 | 98.7% | 176,400 | 169,300 | 96.0% |
| 出雲市 | 424,486 | 419,410 | 98.8% | 172,136 | 169,760 | 98.6% |
| 益田市 | 444,300 | 444,300 | 100.0% | 175,100 | 175,100 | 100.0% |
| 大田市 | 428,800 | 427,600 | 99.7% | 170,100 | 169,600 | 99.7% |
| 安来市 | 422,600 | 422,600 | 100.0% | 170,600 | 170,600 | 100.0% |
| 江津市 | 417,030 | 417,030 | 100.0% | 163,920 | 163,920 | 100.0% |
| 雲南市 | 396,340 | 395,670 | 99.8% | 163,880 | 162,710 | 99.3% |
| 奥出雲町 | 341,200 | 361,200 | 105.9% | 133,200 | 143,200 | 107.5% |
| 飯南町 | 413,380 | 413,380 | 100.0% | 180,800 | 180,800 | 100.0% |
| 川本町 | 324,100 | 324,100 | 100.0% | 170,100 | 170,100 | 100.0% |
| 美郷町 | 414,300 | 414,300 | 100.0% | 166,000 | 166,000 | 100.0% |
| 邑南町 | 388,300 | 363,400 | 93.6% | 156,200 | 144,900 | 92.8% |
| 津和野町 | 436,600 | 436,600 | 100.0% | 172,300 | 172,300 | 100.0% |
| 吉賀町 | 400,200 | 400,200 | 100.0% | 158,200 | 158,200 | 100.0% |
| 海士町 | 391,300 | 380,900 | 97.3% | 173,400 | 168,800 | 97.3% |
| 西ノ島町 | 401,232 | 410,800 | 102.4% | 160,884 | 183,200 | 113.9% |
| 知夫村 | 278,100 | 278,100 | 100.0% | 111,240 | 111,240 | 100.0% |
| 隠岐の島町 | 416,200 | 347,800 | 83.6% | 179,900 | 152,900 | 85.0% |

備考

1. モデルケース A

共働きの夫婦と子ども2人の4人家族、基礎控除後所得184万円

2. モデルケース B

年金生活者の夫婦、基礎控除後所得84万円

3. 医療分、後期高齢者支援金分及び介護分の保険料額を試算

参考2 所得額に対する調定見込額の割合（負担率）による比較

(単位：百万円)

| 市町村名 | R 3 | | | R 4 | | | 増減 |
|-------|-----------|-----------|--------------|-----------|-----------|--------------|-------|
| | ① 所得額計 | ② 調定額計 | ③=②/① 負担率 | ④ 所得額計 | ⑤ 調定額計 | ⑥=⑤/④ 負担率 | |
| 松江市 | 18,516 | 3,159 | 17.1% | 19,287 | 3,178 | 16.5% | △ 0.6 |
| 浜田市 | 4,314 | 813 | 18.8% | 4,346 | 728 | 16.8% | △ 2.1 |
| 出雲市 | 18,776 | 2,889 | 15.4% | 18,171 | 2,801 | 15.4% | 0.0 |
| 益田市 | 6,394 | 815 | 12.7% | 6,120 | 759 | 12.4% | △ 0.3 |
| 大田市 | 3,291 | 567 | 17.2% | 3,160 | 542 | 17.1% | △ 0.1 |
| 安来市 | 5,115 | 627 | 12.3% | 4,749 | 580 | 12.2% | △ 0.1 |
| 江津市 | 2,057 | 346 | 16.8% | 2,675 | 326 | 12.2% | △ 4.6 |
| 雲南市 | 3,644 | 595 | 16.3% | 3,528 | 559 | 15.8% | △ 0.5 |
| 奥出雲町 | 2,018 | 186 | 9.2% | 2,012 | 187 | 9.3% | 0.1 |
| 飯南町 | 660 | 81 | 12.3% | 605 | 75 | 12.4% | 0.1 |
| 川本町 | 276 | 45 | 16.4% | 258 | 42 | 16.2% | △ 0.3 |
| 美郷町 | 399 | 75 | 18.9% | 367 | 66 | 17.9% | △ 1.0 |
| 邑南町 | 1,178 | 189 | 16.0% | 1,041 | 161 | 15.5% | △ 0.6 |
| 津和野町 | 747 | 130 | 17.4% | 622 | 116 | 18.6% | 1.3 |
| 吉賀町 | 542 | 93 | 17.2% | 495 | 86 | 17.3% | 0.2 |
| 海士町 | 504 | 51 | 10.1% | 515 | 49 | 9.6% | △ 0.5 |
| 西ノ島町 | 458 | 72 | 15.7% | 422 | 66 | 15.7% | 0.1 |
| 知夫村 | 210 | 14 | 6.8% | 214 | 14 | 6.6% | △ 0.1 |
| 隠岐の島町 | 1,814 | 298 | 16.4% | 1,709 | 236 | 13.8% | △ 2.6 |
| 県計 | 70,913 | 11,044 | 15.6% | 70,297 | 10,571 | 15.0% | △ 0.5 |

備考 医療分と後期高齢者支援金分の調定見込額を比較